

氏名	東 宏行	部署	共通教育科	職名	教授
研究分野	教育学、臨床教育学				
学位	修士(教育学)				
学歴	平成3年3月東京大学大学院教育学研究科教育学専攻(修士課程) 修了、平成8年3月東京大学大学院教育学研究科総合教育科学専攻(博士課程) 単位取得退学				
経歴	平成14年4月放送大学大学院客員助教授(教育開発プログラム)、平成17年10月長野県短期大学助教授(幼児教育学科)、平成18年10月埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授(平成21年4月より埼玉県立大学大学院准教授を兼任、平成23年4月より教授)				
所属学会(役職)	日本教育学会、教育心理学会				

【2018年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	いじめ関連行政と教育実践の間 —「法令・行政枠組」による対応の可能性と課題—	単著	埼玉県立大学保健医療福祉学部教職関連科目担当者会編、子ども・教職研究 第2巻、pp.12-23	東宏行	2019.3
2	いじめ重大事態調査報告書の特徴と意義—3つの調査報告書の比較から見えてくる課題—	共著	埼玉県立大学保健医療福祉学部教職関連科目担当者会編、子ども・教職研究 第2巻、pp.24-40	東宏行、中村茉璃菜	2019.3
3	不登校と社会的自立論—「育てる」支援の意義	単著	「指導と評価」8月号、二歩イン図書文化協会「日本教育評価研究会」pp.6-8	東宏行	2018.8
(3) 学会発表					
1	該当なし				
(4) その他					
1	書評「山岸竜治著『不登校論の研究——本人・過程原因説と専門家の社会的責任』」批評社	単著	「図書新聞」武久出版株式会社	東宏行	2018.9
2	「子どもの生活に関する調査」結果報告書【考察】第2部5 子ども学習、教育環境	共著(該当部単著)	埼玉県、埼玉県立大学 pp.108-115	東宏行	2019.3
3	「子どもの生活に関する調査」結果報告書【詳細分析4】困難を抱える子どもの姿—保護者の悩みと子どもの登校意欲—	共著(該当部単著)	埼玉県、埼玉県立大学 pp.123-130	東宏行	2019.3
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	科学研究費助成事業基盤研究(C)	学校臨床問題における保護者と教師の連携プロセス—中間施設と専門職の役割—(研究代表者)			2018年度~2020年度

3. 教育業績		
講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)
<b>(1) 講義</b>		
1 教育学	2018.4～2018.7.	教養科目として、現代の教育問題を幅広く取り上げる講義を行った。
2 カウンセリング技法②⑤	2018.10～2019.2	科目責任者として、全10クラスの教育の質を維持する工夫をした。
3 学校臨床相談の実際	2019.1～2019.2	最新の情報を活用し、現代の問題にアプローチする視点を重視した。
4 教育原理及び教育制度	2018.10～2019.2	教職課程の科目として、教職教養の全体像が分かるように配慮した。
5 健康支援カウンセリング論	2018.10～2019.2	大学院博士前期課程の科目として、履修者の研究課題を考慮した。
6 小児保健医療福祉論	2018.7	大学院博士前期課程のオムニバス科目としての特性を考慮した。
<b>(2) 演習</b>		
1 教職総合演習	2018.10～2019.2	3年次後期演習のため、履修者の主体性を重視した。
2 教職実践演習	2018.10～2019.2	4年次後期演習のため、それぞれの進路に配慮した指導を実施。
3 学校ボランティア演習 I	2018.4～2019.2	事前準備でのレクチャーで、教育相談に関する具体的な事象を紹介。
4 学校ボランティア演習 II	2018.4～2019.2	同上
<b>(3) 実習</b>		
1 養護実習	2018.4～2018.6	研究授業の参観、実習訪問指導。
2 ヒューマンケア体験実習	2018.4～2018.9	1施設4名を担当。
<b>(4) 論文指導</b>		
1 卒業論文	2018.4～2018.1	看護学科4名

(5) その他				
1	教職課程履修者の相談指導	2018.04～2019.3	教員採用試験対策講座の実施、相談・指導等を随時実施。	
2	教職ホームカミングデイの実施	2018.08	卒業生を招いての教育実践の紹介、在学生との交流会の実施。	
3	オープンキャンパス教職説明会・個別相談	2018.06～08	個別相談と一斉説明会を実施。	
4	埼玉県立大学大学院進学相談	2018.07～2019.03	埼玉県立大学大学院進学に関する、共通科目の窓口相談。	
5	埼玉県立大学web講座	2018.12	第12回「ケア空間をつくるコツ ～福祉・医療・教育における空間・環境づくりの知恵～」のコーディネーターとテーマ解説	
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会等の講師				
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ	開催年月
1	埼玉県ネットアドバイザースキルアップ研修	埼玉県県民生活部青少年課	最近のいじめの特徴と対応方法ーネット上のいじめに視点を当ててー	2018.4
2	埼玉葛中学校長会全体研究協議会・総会講演会	埼玉葛中学校長会	不登校生徒への対応と職員のメンタルヘルス	2018.5
3	新採用職員ストレスマネジメント研修	川口市立医療センター	ストレスを回避するコミュニケーション力を身につける	2018.5
4	埼玉県教育委員会 生徒指導・教育相談スキルアップ研修会	埼玉県立総合教育センター	ここが大切『不登校』の未然防止	2018.6
5	埼玉県新規採用保健師教育担当者(プリセプター)研修	埼玉県保健医療部保健医療政策課	やる気を引き出すコミュニケーションスキル	2018.6
6	越谷保健所ひきこもり家族教室	埼玉県越谷市保健所	ひきこもりの当事者にかかわる際のコツ	2018.6
7	こども教育支援財団 東京大志学園横浜分室「不登校を考える教育シンポジウム」	公益財団法人 こども教育支援財団	「引っ張り上げる」より「伴走する」～不登校状態の子どもに合わせた関わり方～	2018.6
8	練馬区保護者講演会	練馬区	SNS・スマホ時代の子どもたちが戸惑っていること	2018.7
9	練馬区学校教育相談研修(初級)	練馬区学校教育支援センター	児童理解と対応(不登校)～最近の不登校児童生徒・保護者の様子と支援方法～	2018.7
10	こども教育支援財団 柏分室「学校復帰支援シンポジウム」	公益財団法人 こども教育支援財団	登校への意欲は夏休みに生まれる～夏休み前後の具体的支援方法～	2018.7
11	りそなキッズマネーアカデミー2018	埼玉りそな銀行越谷支店	たびとぼうけんのヒミツ(浅川泰宏准教授と共同で担当)	2018.8
12	教員免許状更新講習会講師	埼玉県立大学	教員免許状更新講習会「不登校、いじめSNSへの対応と保護者とのかかわり方」	2018.08
13	宮代町教職員全体研修会	宮代町教育委員会	不登校の現状と対応のコツ	2018.8
14	教職経験者研修会〔10年研〕全体研修	名古屋市教育センター	発達障害の可能性のある子どもの理解と支援ー二次的問題を含めた実践上のコツー	2018.8
15	教育相談研修(越谷市立東中学校)	越谷市立東中学校	不登校の理解と初期対応	2018.8
16	川越保健所 養護教諭向け研修会	埼玉県川越市保健所	不登校の現状と対応のコツ	2018.8
17	エデュケーションナース養成コース	自治医大さいたま医療センター	教育、学習に関する基礎知識について	2018.8
18	東京医療学院大学FD・SD研修会	東京医療学院大学	精神的に不安定な学生に対する教育的配慮	2018.9
19	教育講演会	名古屋市教育委員会 名古屋市子ども適応相談センター・こども教育支援財団名古屋校共催	学校に行かれないとはどういうことか ～不登校児童生徒との関わり方～	2018.10
20	こども教育支援財団 福岡キャンパス「保護者と教員のための不登校セミナー」	公益財団法人 こども教育支援財団	こどもとの関わり方、学校の役割、家庭の役割～待ち方と促し方の実際～	2018.11

21	埼玉県いじめ問題を考えるシンポジウム	埼玉県	基調講演「いじめを防止するために、一人一人ができること」およびパネルディスカッション	2018.11
22	ひきこもり公開講座	埼玉県狭山保健所	ひきこもりの理解を深めるために ～関わりのポイント～	2018.11
23	海老名市教育支援センター 教育セミナー	海老名市教育支援センター	不登校の子どもとの向き合い方 ～待ち方と促し方の実際～	2018.11
24	松伏町 母子保健連携会議研修会	松伏町	不登校について ～待ち方と促し方の実際～	2018.12
25	東京都訪問看護ステーション協会城北ブロック研修会	東京都訪問看護ステーション協会城北ブロック	援助職のコミュニケーションスキル ～対利用者・同僚関係・後輩指導～	2019.1
26	第26回埼玉県看護学生研究発表会	埼玉県高等看護学校教務主任協議会	研究発表会の講評と講演	2019.2
<b>(2) 国、自治体、財団法人等における委員等</b>				
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期	
1	埼玉県加須市	加須市いじめ問題再調査委員会委員	2018.4～2019.3	
2	埼玉県春日部保健所	埼玉県保健所ひきこもり専門相談員	2018.4～2019.3	
3	埼玉県	埼玉県青少年健全育成審議会(会長)	2018.4～2019.3	
4	公益財団法人子ども教育支援財団	顧問(兼カウンセラー)	2018.4～2019.3	
5	埼玉県越谷市	越谷市青少年問題協議会(副会長)	2018.4～2019.3	
8	埼玉県越谷市	越谷市自殺対策連絡協議会(会長)	2018.10～2019.3	
<b>(3) ジャーナリズムでの発言</b>				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	テレビ埼玉	「ニュース545」に出演し、ミニ特集において、新学期の始業に際しての周囲の大人が配慮しておくべき点等を解説。	2018.8.30	
2	ラジオNIKKEI第1	「未来の学校ラジオ分室ー不登校支援を考える」(公益財団法人子ども教育支援財団提供)2月5日放送「専門家がアドバイスする不登校のお悩み・質問・意見」	2019.2.5	
<b>5. 学内運営(委員会委員)</b>				
1	共通教育科科长			
2	教育研究審議会委員			
3	教職関連科目担当者会 会長職務代理			
4	ハラスメント相談員			
5	共通教育科慶弔費係			
6	埼玉県立大学創立20周年記念事業実行委員会委員			
<b>6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)</b>				
	受賞名	主催	受賞年月	
1	該当なし			
<b>7. 特許の保有状況</b>				
	特許名	特許番号	登録年月	
1	該当なし			
<b>8. 特記事項</b>				
1	該当なし			